

第3章：ナムディン省工業団地 2006年8月～2007年3月調査報告

新美達也・澁谷由紀

本章は2007年2月～3月に桜井由躬雄・新美達也・澁谷由紀がハノイ大学ベトナム学開発研究所およびナムディン省の協力により実施したナムディン省工業団地調査の報告書である(2006年8月16日の予備調査の内容を含む)。ナムディン省工業団地調査の実施にあたっては、文部科学省の世界を対象としたニーズ対応型地域研究推進事業「東南アジアにおける混住社会から共生社会への移行戦略の創出：企業進出下の在地社会変容に関する調査をもとに」(研究代表者：内藤 耕 東海大学文学部助教授(当時))の助成を受けた。ここに記し感謝申し上げる。

本章の構成は下記のとおりである。

第1節：2006年8月ナムディン省工業区予備調査報告(澁谷由紀)

第2節：2007年2月～3月ナムディン省工業区調査報告(新美達也)

第3節：2007年2月～3月ナムディン省工業区調査報告(澁谷由紀)

第4節：2007年2月～3月ナムディン省工業区調査 質問票(新美達也)

第5節：2007年2月～3月ナムディン省工業区調査 質問票集計結果(新美達也)

第1節：2006年8月ナムディン省工業区予備調査報告

澁谷由紀

【2006年8月16日 ナムディン省工業区管理委員会 インタビュー】

場所：ナムディン省工業区管理委員会、10:00- 11:00am

連絡先：105 Quốc lộ 10, P.Lộc Vượng, Nam Định.

Tel 0350-680-806, Fax 0350-680-335, ndipm@vnn.vn (代表)

インフォーマント：

Ông Nguyễn Xuân Tuyên (Trưởng Ban, Ban Quản Lý Các Khu Công Nghiệp Tỉnh Nam Định), ông Nguyễn Việt Thắng (Chuyên viên Văn Phòng)

調査者：

桜井由躬雄、澁谷由紀、Nguyễn Thu Hằng (ハノイ大学)、Chú Bình (ナムディン省博物館：館長アシスタント)

1. ナムディン省工業区の概要

A. 概要

現在、ナムディン市内の工業区は、建設中・計画中のものを含め、12 存在する（2015 年までの 10 ヶ年計画で策定された）。合計敷地面積は、2,000 ha。北部ベトナムで、現在工業拠点になっている地域は、ハノイ、ナムディン、ハノイの 3 つ。ナムディンはフランス植民地時代からの工業拠点だが、抵米戦争時代、バオカップ（社会主義：国家丸抱え）時代の社会変動の中、衰退してしまった。2005 年に出されたベトナム中央政府の決定により、ナムディンは工業拠点に指定される。ナムディン省が工業区管理委員会を省に設置したのは 2003 年 11 月。北部各省の中では早いとはいえない。

B. 雇用創出

1 工業区あたり、1.5 万～2 万人、全 12 ある工業区で 30 万～40 万人の雇用創出を狙う。労働者のリクルートは、それぞれの地域（県）からリクルート。省内の各地に分散して工業区を建設し、省全体の経済発展を狙う。

C. 省の望む投資企業

省が望む投資プロジェクトは、工業区内のインフラ整備も丸抱えで行ってくれる企業で、インフラ整備の経験・ノウハウを持っている企業。日系企業であれば、トヨタ、ホンダのような企業が良い。南部のアマタ工業団地、北部の北タインロン工業団地のように、インフラ整備を進めたい。

D. 各工業区の詳細

12 の工業区名は以下の通り。

(1) Hoà Xá 327 ha。ナムディン市内。省の基幹工業区。86 のプロジェクトが展開されて

おり、うち 50 企業が既に生産をスタートしている。投資額は総計 5,500 万ドル。労働力はのべ 4 万人。労働者数は、1 万 4,600 人。だいたい 18 歳～27・28 歳である。2001 年に起工、省の管理委員会が設立されたのと同年の 2003 年に操業（生産）がスタートした。

外資系企業は、韓国、ホンコンの企業があるが少数で、ほとんどはベトナム企業。経営形態では、私企業、株式会社、合弁会社がほとんどで、国営企業はほぼ無いといってよい。すでに入居企業の募集は終了しており、2007 年には、入居率 100%を達成、新たな投資プロジェクト（新入居）は受け付けない。

工業区設立の成果は既に明白である。第一の成果は、余剰労働力を吸収していること。省内 2 万人の労働者に職を与えている。第二の成果は、投資が得られたこと。投資総額は 2,000 億ドン（1,500 万米ドル）であり、既に利益が得られている。

(2) Mỹ Trung 150ha。国道 10 号に面す。Mỹ Lộc 県。既に 2006 年に、国家コンソーシアム会社 Công Ty Tập Đoàn Nhà Nước（建設会社）により起工しており、現在道路整備や整地作業中。伊藤忠（輸出用ワイシャツ生産）、ヘッドワーク Headwork（自動車用部品生産）の 2 つの日系企業と、造船用鉄鋼生産 thép 企業の 3 企業がメインプロジェクトである。2008 年までに、入居率 100%達成を目標にしている。工業区として建設間もないにもかかわらず、入居企業があり、ナムディン省の中では成功事例。高度な技術を必要とする産業を誘致したい。政治的安定と、廉価な労働力は外国企業にとって魅力的であると信じている。

(3) Bảo Minh 150 ha。Vụ Bản 県。詳細な建築計画がスタートしている。現在投資プロジェクトを募集している。（自分で書いた字が読めません。生產品の名前を先生メモされているでしょうか）

(4) Thành An 150 ha。Vụ Bản 県。詳細な建築計画がスタートしている。

(5) Hồng Tiên 200 ha。Ý Yên 県。詳細な建築計画がスタートしている。

(6) Ý Yên II 150 ha。Ý Yên 県。2020 年までの長期計画。

(7) Xuân Kiên 150 ha。Xuân Trường 県。2020 年までの長期計画。

(8) Thịnh Long 200 ha。Hải Hậu 県。起工済み。本年（2006 年）末に操業開始予定。投資額 1 万 5000 ドル。2020 年までの長期計画。

(9) Shipyard IP in Xuan Chau and Xuan Hung. 150 ha。Xuân Trường 県。造船拠点。2020 年までの長期計画。

(10) Nghĩa An 150 ha。Nam Trực 県。2020 年までの長期計画。

(11) Nghĩa Bình 150 ha。Nghĩa Hưng 県。2020 年までの長期計画。

(12) Mỹ Lộc 150 ha。Mỹ Lộc 県。2020 年までの長期計画。

2. ナムディン省工業区の問題点

(1) 環境問題

現在省が工業区に企業を誘致するにあたり、最大の問題は環境問題。廃棄物処理にかかる設備投資をする余力が、工業区に入居を希望企業にないため、入居希望企業はあっても、工業区に入居許可できないという問題がある。

(2) 投資家へのアピール

第二の問題は、ナムディン省の投資環境の魅力を効果的にアピールできないことである。これについては、ナムディン省側で、省の概要を英語・ベトナム語で詳述したディレクトリを出版、視察にきた企業に進呈している。

(3) 労働者調達

第三の問題は、労働力問題である。工業区建設には、多くの労働力が必要だが、工場での労働に農村の若者は慣れておらず、積極性はあっても、新しいタイプの労働に適応するのが難しい。人材育成が急務だ。

(4) 工員用住宅の整備

第四の問題は、労働者の宿舎の問題だ。国営企業の場合、国が工員用住宅を建設するので問題ないが、ベトナム資本の民間企業は、工員用住宅まで建設する余力がない。建設は可能でも、国や省の基準を満たす住宅でなく、劣悪な条件の住宅を建設してしまう。

(5) 行政の非効率

第五の問題は、国、省の行政上の問題である。海外の投資家は、短期間の視察期間中に、できるだけ多くの候補地を視察し、できるだけスピーディーに投資に関する事務を終了することを望むが、ベトナム側はタテ割行政で、視察の受け入れ、投資許可に時間がかかり、海外の投資家が引いてしまう。この点については改革が必要だ。

第2節：2007年2月～3月ナムディン省工業区調査報告

新美達也

期間： 2007年2月20日から3月31日まで（3月7日から15日を除く）

調査地：ナムディン省およびハノイ市

訪問先一覧

1. ナムディン省工業団地管理委員会
2. ナムディン省博物館
3. ホアサー工業団地
4. ナダビール工場（ホアサー工業団地敷地内）
5. ミーチュン工業団地
6. ティンロン・スワンタン造船工業団地
7. バオミン工業団地
8. アンサー工業団地（ナムディン市管理）
9. 住友三井建設ナムディン事務所
10. （有）ヘッドワーク ハノイ事務所
11. （有）エリアジャパン ハノイ事務所
12. 伊藤忠商事 ハノイ代表事務所
13. キンバック都市開発株式会社 ハノイ事務所
14. ハノイ国家大学 ベトナム学開発研究所
15. ハノイ国民経済大学 経済発展研究所
16. 計画投資省 発展戦略研究所

1. ナムディン省および工業団地の概要

ハノイ市から南へ国道1号線および21号線に沿って、約90キロに位置する。また、ナムディン市内を通る国道10号線によって、ハイフォンともつながる。省内は1市9県からなる。また、省内には紅河、ダイ河、ニンコー河が流れている。人口は、2005年時点で196万5000人、出生率は1.4%、平均寿命71歳。産業別就労構造は、第一次産業に73.8%、第二次産業に15.7%、第三次産業に10.5%が従事する。また、都市部失業率は4.8%。

省内産業構造は、総生産に占める割合別で、第一次産業－31.9%、第二次産業－31.5%、第三次産業－36.6%。また、農業生産が31.9%を占め、非農業生産が68.1%を占めている。ナムディン省は、2010年までに農業部門20%、工業およびサービス部門を40%に産業構造を転換したいとしている。（図1）

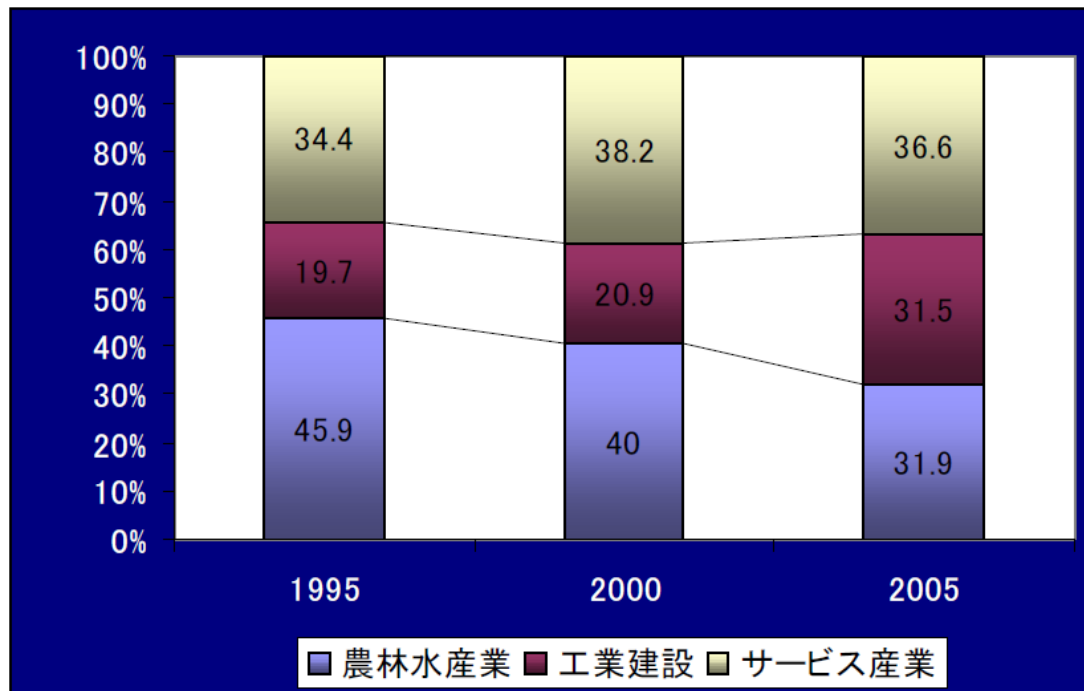


図1 ナムディン省産業構造

ナムディン省の FDI および外資の投資総額は、約 1 兆 7500 億 VND (2005 年) であった。主要工業製品は、冷凍食品加工、ビール、繊維、煉瓦生産、二輪車部品生産、軽トラック生産などである。ベトナム 4 大工業化重点地区に指定される。織物の伝統があり、繊維関連の高等専門学校が 4 校ある。

工業団地 (12 箇所計画、うち 3 箇所稼働)

a) 省 (工業団地委員会) 直接管理 (ベトナム全国で約 130 余)

ホアサー工業団地 : 2816/2001/QĐ-UB(2001.11.29) および 2928/2002/QĐ-UB(2002.11.29) 省人民委員会決定に基づく。

ホアサー以外は、36/CP(1997.4.24) 政府議定に基づく。

ミーチュン工業団地

バオミン工業団地

タインアン工業団地

ホンティエン工業団地

イーイエン II 工業団地

スワンキエン工業団地

ティンロン造船工業団地

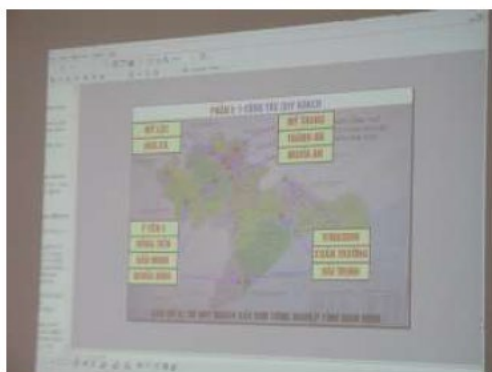
シップヤード IP

ギアアン工業団地

ギアビン工業団地

ミーロック工業団地

b) その他に、省および各県に属するもの（28箇所）、県や社なのが管理する「手工芸村」（無数）がある。



「省内工業団地建設計画」



「バオミン工業団地予定地」



「アンサー工業団地（ナムディン市の直接管理）」

2. 各工業団地の詳細

ホアサー工業団地：

2003年建設開始

面積－326.7ヘクタール

インフラ投資額－2500 億 VND（国道 10 号線と 5 kmを接す）

工業区内総投資額－2 兆 6610 億 VND および 6130 万米 USD

入居企業－3 国営企業、1 ゼネコン、73 私企業、5 外資（100%）

主要生産品－お菓子、ビール、紡績、縫製、繊維、自動車部品および組み立て、プラスチック製品、建設資材、輸出用手工芸品、木製品、薬品、ロウソク、電気など

主要輸出国－北米、欧州、韓国

入居企業労働者の 2006 年平均月収－110 万 VND（最低 83 万 VND）

入居企業の労働組合組織率－80%

入居企業労働者の出身地－ナムディン省が主

工業団地の労働者寮－建設中

総生産額－1 兆 2800 億 VND

総輸出額－4730 万米 USD

総労働者数－1 万 8661 人



「ホアサー工業団地」

ミーチュン工業団地：

2005 年建設開始

面積－150 ヘクタール

インフラ投資額－274 億 VND

予想工業区内総投資額－6500 億 VND および 735 万米 USD

入居企業－3 私企業、2 外資（日本、100%）

国道 10 号線と 3 kmを接する



「ミーチュン工業団地」



「日系工場の建設現場」

ティンロン造船工業団地：

2005 年建設開始

面積－55.6 ヘクタール

1000 トンから 1 万 2500 トン級の造船可能

工場建設費用－9960 億 VND

入居企業－2 私企業

2006 年総生産額－4570 億 VND

2006 年総労働者数－872 人



「ティンロン造船工業団地」



「ティンロン造船工業団地内」

3. 外資企業

伊藤忠／シーアイ繊維サービス株式会社（伊藤忠・住友など 19%を出資）：

(於 3 月 30 日ハノイ事務所)

(ミーチュン工業団地入居)すでに、ミャンマー工場、ホーチミン工場を操業。ベトナム北部での工場立ち上げを模索、ハイフォンおよびタイビン省も候補地にあがっていた。最優先した点は以下の通り：外資系企業が少ないこと、同業者が少ないこと、高賃金企業（たとえば、IT 関連企業など）が入居していないことなどである。

2006 年 10 月に投資許可。本年（2007 年）8 月操業開始予定。インフラ整備は VINASHIN が担当。工場建設は住友三井建設。

ベトナム人幹部も含め、すべてナムディン省、特に通勤可能なものを採用する予定。当初 300 人、最終的には 900 人ほどを雇用予定。幹部候補生はすでに採用済み。その他は、5 月に面接予定。リクルートは、主として就職斡旋所あるいは、職業訓練学校、高等専門学校などを通じて行う。

縫製工場は一般的に賃金が低いため、他社と比較した場合、労働者が集まり難い。

製品は主として米国向け。運輸は国道 10 号線で十分。

エリアジャパン／高階救命具株式会社：

(於 3 月 23 日ハノイ事務所)

当社は、高階救命具株式会社（以下、K社と略）のコンサルを担当。K社は、救命具（写真参照）を生産予定。ただし、外側の縫製のみをベトナムで行う予定。総投資額は 100 万米 USD。中国に既存工場あり。ナムディンのほか、バックニン省も視察。立地、土地使用料等から、最終的にバックニン省への投資を決める。ナムディン省の行政上の手続きに関して、それほど問題を感じなかった。しかし、バックニン省のキンバック工業団地（金バック都市開発株式会社¹）においては、一窓口（ワンストップ・サービス）で可能。各種サービスも充実している。

ヘッドワーク社：

(於 3 月 27 日ハノイ事務所)

栃木県に本社がある。日産自動車への部品供給。数年前より日本の工業へ研修生を送り込んでいる（非団体監理型）。これら帰国研修生を、ナムディン工場の幹部候補生とする。その他、労働者は 100 人を予定。基本的にナムディン省出身者。本年（2007 年）10 月操業開始予定。投資許可は 2005 年 10 月に下りる。現在、工場は建設中であり、工作機械の搬入も終えた。

¹ 3 月 29 日ハノイ・オフィスにてインタビュー。サイゴンインベストメントグループ。バックニン省にキンバック工業団地を建設運営。周辺環境に配慮。キャノンおよびキャノン関連企業が既入居。工業区内に税関等あり、すべて区内で手続きが完了できる体制。バックニン省は、アクセスもよく、周辺インフラも整備されている。また、労働者も豊富にあり、賃金も安い。

ナムディンを選んだ理由は、当社ベトナム人スタッフの出身地であったから。また、同時期にミーチュン工業団地が入居企業の募集を開始したため。他の工業団地は考えていない。省・工業管理委員会ともに、外資誘致に熱心である。インフラ整備等の遅れはあるものの、「ナムディン省への威信」にかけて、成功させたい。

しかし、一般的に諸手続をゼネコンなどが肩代わりする場面もあり、ベトナム側に危機感を感じない（S ゼネコンインタビューより）。すなわち、企業誘致の成否が個人の死活問題であることを、あまり認識しているようにはみられない。これは、他の企業からも同様な意見が伺え、その結果、危機管理として投資企業自身がすべての手続を行うことはなくコンサルが仲介する場合がほとんどである。

3月21日（水）午前ナムディン市内を出発し、国道10号線をハイフォンへ移動した。ナムディン市内では、現在拡張工事を行っており、まもなく市内を通る10号線の工事は終わる。完成後片側2車線のバイパスが市内を横断する。隣接するタイビン省までは、途中片側1車線もあるが、概ね運送に問題はないように思われる。ナムディン市内から、ハイフォン港までは、約2時間で可能。ハノイ市内を通過し、ノイバイ空港へ向かうより、現時点では、ハイフォンへ向かう方が便利ではないか。



「国道10号線ーハイフォンまで46キロ地点」



「国道10号線ータイビン省内」

4. 調査票分析

現在稼働している、ホアサー工業団地内から25社のデータを得ることができた。以下、データの分析を行う。

a) 民族企業の労働者の年齢構成

調査労働者総数（ベトナム系私企業）6868人の年齢構成は、約60%が30歳未満である。

(図2)

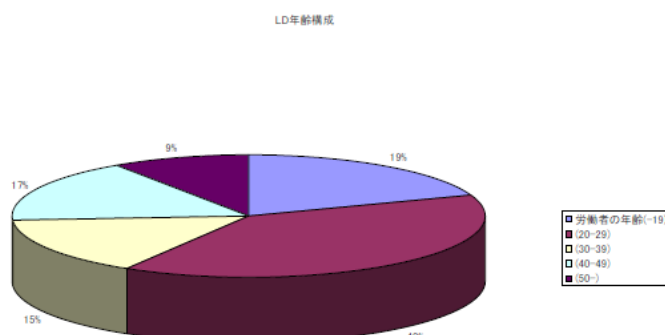


図2 ベトナム系私企業の労働者年齢構成

b) 外資系企業の労働者の年齢構成

総労働者数1万2851人の年齢構成は、20歳未満が59%を占め、20-29歳を含めると81%となる。(図3)

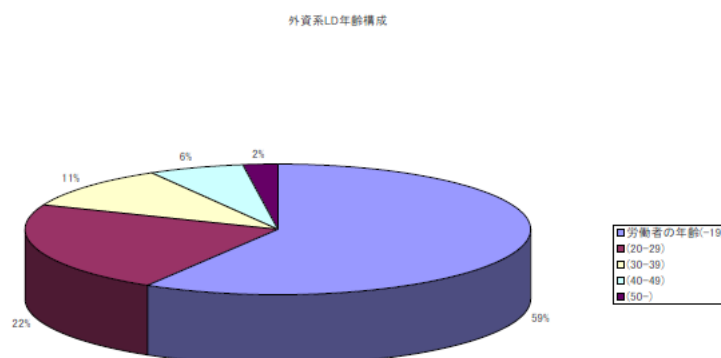


図3 外資系企業の労働者年齢構成

c) 労働組合組織率

ベトナム系企業が89%であるのに対して、外資系は76%にとどまっている。

d) リクルート媒体

ベトナム系、外資系問わず、斡旋所や職業訓練校、新聞、知人紹介などであり、人民委員会による紹介はない。

e) 学歴

職工クラスでは、高卒および専門学校あるいは職業訓練校が大半であり、現場責任者や事

務系クラスは高専あるいは大卒以上である。しかし、職工でも高専あるいは大卒である場合も散見する。

f) 勤続年数

ベトナム系企業の場合、2年未満が40%ほどであるが、3年から5年勤めるものも37%いる。(図4)

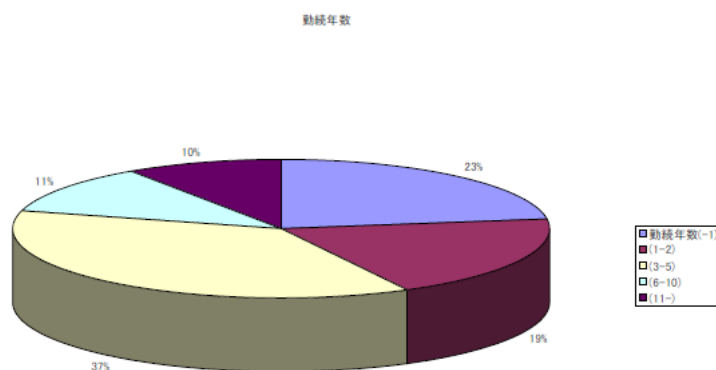


図4 ベトナム系企業の勤続年数

g) 労働者の出身地域

職工クラスでは、すべてナムディン省であり、現場および事務系管理職では省内外出身が半々である。しかし、トップはいずれもナムディン省出身である。ただし、外資系においては、ベトナムでの経営責任者は出身地を問わないようだ。

h) 平均給与

ベトナム系企業の場合、未熟練工の平均月収が約100万ドンであるのに対して、熟練工以上の職位では、概ね120~130万ドンであった。外資系では、ワーカークラスではベトナム系企業同様に100万ドンであるが、それ以上の職位においては200~500万ドンであった。

i) その他

諸手当については、ベトナム系が各種手当があるのに対して、外資系は時間外、食事、住宅、祝日手当のみであった。

参考文献

Tỉnh Ủy - Hội Đồng Nhân Dân - Ủy Ban Nhân Dân Tỉnh Nam Định
2003 Địa Chí Nam Định, Nxb Chính Trị Quốc Gia, Hà Nội.

Ủy Ban Nhân Dân Tỉnh Nam Định

2006 Báo Cáo Tổng Hợp Quy Hoạch Tổng Thể Phát Triển Kinh Tế - Xã Hội Tỉnh Nam Định Đến Năm 2020.

Công Ty Cổ Phần Thông Tin Kinh Tế Đối Ngoại

2005 Nam Định - Thế Và Lực Mới Trong Thế Kỷ XXI, Nxb Chính Trị Quốc Gia, Hà Nội.

Thông Tin Khu Công Nghiệp Việt Nam

Tạp Chí Khu Công Nghiệp Việt Nam

Báo Nam Định

Nam Định Tiềm Năng - Đầu Tư Phát Triển Kinh Tế - Xã Hội Đến Năm 2010

朽木昭文

1995 「胎動するベトナムー刷新・開発・安定」、pp.2-5, 『アジア研ワールドトレンド』No.2 (1995. 5)。

藤森英男 編

1978 『アジア諸国の輸出加工区』アジア経済研究所。

Le The Gioi “ Inducement of Investment and Development of Industrial Zone in Vietnam, pp.35- 41, Vietnam Economic Review, No.9(145), 2006.

Cục Thống Kê Nam Định

2006 Niên Giám Thống Kê Tỉnh Nam Định 2005, Nxb Thống Kê, Hà Nội.

<http://www.khucongnghiep.com.vn/> (ベトナム工業団地管理委員会)

<http://www.namdinh.gov.vn/Default.aspx> (ナムディン省人民委員会)

<http://www.mpi.gov.vn/default.aspx?Lang=4> (ベトナム計画投資省)

付録. バッコク展覧会 (Triển lãm làng Việt cổ Bách Cốc)

(3月19日)

ナムディン省ヴーバン県文化情報体育センター (Vũ Quang Triệu センター所長) において、バッコク展覧会を開催している。桜井由躬雄教授に、是非ともいらして頂きたいとのこと。



ナムディン省文化情報体育センター



同センター入り口



同センター内でのバッコク展覧会



同センター長 (右端)

第3節：2007年2月～3月ナムディン省工業区調査報告（澁谷由紀）

澁谷由紀

【2007年2月26日 ナムディン省工業区聞き取り調査（第一日目）】

【日程】

午前8時 ハノイ出発 午前11時ごろ ナムディン市到着。ナムディン省博物館訪問。省博物館の館長の Nguyễn Văn Thư 氏、幹部の Bình 氏に面会。予算について交渉。

午後2時 博物館集合。Kháng 先生と合流した後、工業区管理委員会へ。2時半面会スタート。4時半ごろ工業区を出発、ホテル着。

【聞き取り内容】

- ・明日以降、8時に調査を開始し（業務開始は8時）、10時半か11時までではどうか。
- ・企業への面談は事前にアポイント必要。
- ・ベトナム語版パワーポイントを見せて頂く。以前06年8月に見せて頂いた英語版とかなり内容が異なり、分量4倍程度。また、投資呼び込み用のものとして作られたわけではないようで、工員住宅問題、廃棄物問題など盛り込まれている。
- ・実際に稼働している工業団地：現在、実質的には3つある。
 - ①最大で最も歴史の古いのは、Hoà Xá 工業区。320 ha。建設後4年。投資案件 nhà đầu tư 80 案件、企業数 doanh nghiệp は65。国道10号に面している。事務所がすでにできている。
 - ②Mỹ Trung 工業区。150 ha である。現在インフラ整備中。Vinashin (Tổng Công Ty Vinashin) が主要投資元でもある。投資案件は4つで、うち2つが日系。2つのうち1つは、自動車部品、一つは衣類。伊藤忠・住友・三井による投資。現在建設中。
 - ③Hải Thịnh 工業区。これは造船工業区 Khu công nghiệp đóng tàu である。現在建設中。
- ・以上3工業区のほか、国道10号沿いに、3つの工業区が展開（現在建設）されている。Hồng Tiên, Bảo Minh, Thành An。
 - ・Yen Hai, Hồng Tiên はもう建設地は定められているが có vị trí rồi、他の計画中の工業区は、まだ田んぼであり行ってもなにもない。
 - ・このほかの工業区は、全て2015年から2020年までの計画工業区である。全て政府の計画承認 phê duyệt は得ている²。
 - ・造船工業区 Khu công nghiệp đóng tàu が沿岸に3つ展開されている。（計画中のものも含む）
 - ・工業区の建設パターンは、2つある。一つめは、インフラ建設も投資として呼び込むもの（セットで投資家にしてもらおう）。ふたつめは、省側でインフラ建設し、そこに投資を呼び込むこと。前者を省としては希望しており、ソニーの研究などを行っている。
 - ・なぜホアサー工業区だけが3ヶ条決議なのか？（新美）→政府の援助 hộ trợ がちがうから。

² 聞き間違いか。パワーポイントによると、政府が投資許可した工業区は、ホアサー、ミーチュン、タインアン、ビナシンの4つ。

WTO 入りの後、外国投資と国内投資を分ける規定がなくなった。省は道路などを整備し、投資を呼び込むことはできるが、税率は、海外投資も国内投資も同じ規定 *qui trình chung* である。

・細かいデータは、企業部 *phòng doanh nghiệp* にある。

・多少古いが、ナムディン省工業区に入っている企業のデータ³。現在はもう少し多い。

外国投資 *đầu tư nước ngoài* : 6 件 *dự án* : Tổng mức đầu tư 65.8 triệu USD ⇒2007 現在、80 triệu

省外からの投資 *Nhà đầu tư ngoài tỉnh* : 13 件 : 350 tỷ đồng

省内からの投資 *Nhà đầu tư trong tỉnh* : 59 件 : 2,750 tỷ đồng

・入居企業の中には、樹を植えたりして、景観を良く保ち、環境を保全し、汚水処理するなど、環境汚染を防ぐ企業もある。問題企業もあるが（写真）現在はリサイクルした。

・現在省工業区の抱える問題は、工員用住宅である。これは、まだ解決されていない。もし投資が市（ナムディン市のこと）に集中したら困る。現在、工員用住宅は、周辺住民 *dân xung quanh* が貸家 *dân cho thuê* として貸し出している。

たとえば、ホアサー工業区では、約 1 万人の工員がいるとして、7~800 部屋必要だ。現在、国家は頭を悩ませている。 *Nhà Nước bức sức*. ドンナイ省など先行事例との比較。

・工業区内のインフラ整備（水・電気など）は、専門の担当者がサービスを供給している。

・生産品に関しては、特に①輸出向けが中心である、②車の組み立て、部品など、高度な工業が主流になりつつある？こと、③伝統を受け、衣類関係も重視していること、を工業区側は強調している模様。詳細は以下。

・ホアサー工業区：窯業や木工：輸出用手工芸品。とはいえ、現在は手工業スタイルでなく、近代的設備で生産している。すべて輸出。

・バイクから車の組み立て *lắp ráp ô tô* に主力は移っている。時流をつかまないと中国に負ける。車は大変安く、1 万ドルちょっとにすぎない。以前はトラックだったが、現在は乗用車にもシフトしている。車の生産は、1 Cty TNHH Đức Phương.

・韓国の縫製企業。5 工場あり、1 工場あたり工員は 2,000 名。全部で 1 万名。大変規模が大きい。

・木材加工：輸出向け

・製糸 *sợi* : 私営企業である。利潤が大きく、大変発展している。

・包装用品 *bảo bì*、菓子 *bánh kẹo* など。

・靴：以前は手工業的に行っていたが、現在は近代設備で生産。

・菓子 *bánh kẹo* : 豊富である。

・パワーポイント 3-4. 労働者の生活状況と政策

³ パワーポイントによる。また、それによれば、現在許可案件は 80、うち、落成案件は 40、第一期建設済み案件は 26、地ならし段階・建設段階の案件が 13。7 案件が起工されており、うち 2 案件は、起工が現時点では不可能。

- ①労働者の住居・賃金はまだ十分とはいえない。
- ②企業の中には、労働条件や労働の安全性を軽視している企業もある。
- ③社会保険制度・医療保険制度に対して、関心を払わない企業もある。
- ④規定以上の労働時間や、日曜日も労働することを労働者に求める企業もある。
 - ・交通ラッシュ問題も深刻である。危険である。

【2007年2月27日 ナムディン省工業区聞き取り調査（第2日目）】

【日程】

午前7時半：ホテル出発、7時45分、管理委員会でインタビュー開始。

Ông Nguyễn Hữu Trọng (Trưởng Phòng Kế Hoạch Quản Lý Doanh Nghiệp và Xuất Nhập Khẩu, 以前 UBND Tỉnh に勤務), Ông Đỗ Huy Thành, anh Trường Anh Cường (KTQD 卒業)、あと一人ハノイ建設大学を卒業し、勤務3年目の若い幹部 chuyên viên. 午後10時に管理委員会を出る。

【管理委員会との同意事項】

- ・忙しいので、朝8時から10時の2時間だけに限ってほしい。
- ・企業数は相当あるので、全企業インタビューは無理。また、外国人には回答しただけでいいことが多い→全企業に調査票を配布・回収し、一部企業にインタビューをしたらどうか。

【聞き取り内容】

注：明日、データはコピーいただくことが決まっているので、口頭で伝えられた概況・および管理委員会側の認識のみ掲載。

・省工業区管理委員会の下は直接各企業になる。他の省のように、各工業区の管理委員会はないと言って良い。

・ホアサー工業区の特徴は、産業の種類の多さ、近代性、基礎インフラが既に整備されていること。8件投資がある。そのうち、生産単位・サービス単位・インフラ単位にわかれる。生産単位投資額は、226 tỷ đồng, 61,300 \$。サービス単位は投資額不明。インフラ単位は、200 tỷ đồng ?

- ・国営は3企業。水道供給、銀行、あとは？
- ・外国企業は5企業。100%外資で、合弁はない？ K có hợp tác
- ・私企業は65企業。有限企業 CT TNHH、株式企業 CT CP、合弁企業 CT Hợp doanh がある。
- ・生産品は、食品、木材加工、製糸 sợi (これは多い。4企業。ハイゾオン？中国。)、縫製、家庭用品 (いすや机、サンダル、一般的に小企業が多い)、機械設備 (四輪車部品、バイク部品)、手工業美術品 (6企業、とてもすばらしい hay)。
- ・新美さんの質問票になかったもののなかで、ナムディン省で重要な産品は、医薬品である。3企業。
- ・市場は、国内と輸出両方。衣類はアメリカ、韓国、中国が市場。木材加工は、ヨーロッ

パ、タイ。手工業品も輸出向け。

・輸出は、水路。ハイフォンから出す。ナムディン港を使用しないのは、まず、地理条件から、使用不可能になってしまったこと（現在造船所に転用）、また、税関など、行政手続き上の問題があるから。

・原料の調達は、国内が中心。輸入もある。製品を輸出。

・開発研究費は統計がない。

・労働者調達は、仕事紹介センター **Trung Tâm Giới Thiệu** を経由。省内には7つの職業訓練校があり、そことも合作する。ビエンホア II のケースを参照。

・新聞紙上での広告もある。無料で掲載できる制度がある（どういう制度か？新聞か？は伺っていない）

・労働者同士の紹介は、絶対にあるが、工業区管理委員会側では把握していない。

・技術者などの調達は、センター経由か広告。給与水準がハノイより低いので、ナムディンで勤務を希望するのは、家庭の事情（家族の希望、愛情 **tình cảm**）などがある人たち。

・教育にかける時間は、企業や職種によるだろう。

・労働者総数も、実際正確に把握していない。でたりはいたりするからである。

・賃金平均は、1 triệu 4 が平均。最高レベルは 1 triệu 8,333 であり、最低レベルは 800 ちょっとである。

・省としての最低賃金法などはない。ベトナム全体の法はあり、71 万ドン。

・扶養手当はベトナムではない（傷病兵などの特別なケースをのぞく）。交通費は支給。**Công tác phí** と呼ぶ。だいたい1ヶ月 20 万ドン。

・住宅について。寄宿舍はある。1ヶ月 30 万ドン。（ただし、後になって、寄宿舍はゼロだと言及があるので、澁谷の聞き間違いか）

・現物支給はなし

・危険な仕事や健康を害する場合の補償金はある。これはしっかり整備されている。ベトナムは規定が厳しい。

・残業手当はある。

・テトのボーナス：ある。（**chú Bình** によると、1ヶ月分）

・他の補助として、職業教育に関する補助は重要であろう。

・質問票 12, 13 番は、統計が無くお手上げ。

・労働者総数は、1万 8,681 人。うち 3,500 名が大学卒・高専卒。

・労働組合組織率は 100%。省と協力している。実際は 70%⁴。

・労働者の出身は、基本的にはナムディン。幹部はそれぞれの出身地があるだろう。

・労働者住居：省管理委員会側は、建設するよう推奨している。しかし、まだ成功しているとはいえない。実際、労働者は周囲に家を借りている。工業区周辺の住民が家を建て増

⁴ よく聞き取れず。

し、貸し出す。ほぼ 100%民家を借りている状況。

このように、通勤タイプでなく、民家を借りて居住している形態は、家の近く 2. 3 キロのところに職場がなければ、通勤は安全でないし、遠くに居住するしかない。それぞれの近隣でまとめて就職し、家を借りている？（よく聞き取れなかった箇所）。

・Mỹ Trung 工業区は、電気製品・造船の工業区である。造船のビナシンは、タイビン、ナムディン、ゲアンに販路を持つ。大変強い企業。

・Hoà Xá工業区は、320 ha のうち、200 ha 入居。残りの土地は、インフラ用なので、入居率 100% といってよい。Mỹ Trung を建設した理由は、全省的發展を目指すから、また、Hoà Xá がいっぱいになってしまったから。政府に許可を求め、それをうけて建設。

・200 名の外国人が常勤している。彼らは主に技術者。社長などは、親会社があり、場所を借りているだけ。ナムディン市内に、3 階建ての、1 軒まるごと外国人に貸している住居 *tòa nhà* がある。台所などもあり、韓国人相手の韓国食材店なども出現している。多いのは韓国。日本人は 1 名。公安？

・環境問題に関しては、案件を出す段階でアセスメントをやらせている。企業側の抜け穴は多いが、自由にさせているわけではない。

・ナムディン省の利点について。位置が良いことが第一。電気代や電話代が安い。困難に耐える。闘争などは無い。昼寝問題に関する事例。欠点は、まだ広告が外国に対し軌道にのっていないこと。CD や本だけしかない。

・韓国語教育学校は省内にある。ただ、英語で業務をするのが慣例。日本語は難しい。通訳は、1 ヶ月に 500 万ドン程度も給料を払わなければならない、無理。工業区管理委員会幹部もそんなに給料はない。博物館幹部は 40 万ドン程度（そんなに低いのか？と工業区幹部）。Tuyền 氏は英語ができる。ほかに若い幹部で英語が上手な方がいる。

第 4 節 : 2007 年 2 月 ~ 3 月 ナム デ ィ ン 省 工 業 区 調 査 質 問 票

新美達也

Ban quản lý các khu công nghiệp tỉnh

Câu hỏi 1: Thăm quan các khu Công nghiệp (Bao gồm khu Công nghiệp đang xây dựng và chưa xây dựng).

Câu hỏi 2: Phát phiếu điều tra và thu lại

Câu hỏi 3: Thăm quan các doanh nghiệp trong khu Công nghiệp

Câu hỏi 4: Thông tin về tình hình kinh tế tỉnh

Câu hỏi 5: Những vấn đề về việc quản lý kinh tế tỉnh

Câu hỏi 6: Các chủ trương, quy định, khung pháp lý về quản lý khu Công nghiệp của tỉnh và các chiến lược, kế hoạch phát triển khu Công nghiệp trong thời gian tới của tỉnh.

Các văn phòng quản lý khu công nghiệp

Câu hỏi 1: Thông tin chung

1-1 Diện tích khu Công nghiệp là bao nhiêu ha ?

1-2 Cơ sở hạ tầng: Điện, nước, đường các dịch vụ thông tin liên lạc

1-3 Những cơ chế, chính sách, ưu đãi

Câu hỏi 2: Tư vấn và các dịch vụ cung cấp cho các doanh nghiệp trong khu Công nghiệp

Câu hỏi 3: Tuyển chọn lao động và quản lý lao động

Câu hỏi 4: Vấn đề bảo vệ môi trường trong khu Công nghiệp và xung quanh khu Công nghiệp.

Câu hỏi 5: Trường hợp khác.

Các doanh nghiệp trong khu công nghiệp

Phiếu điều tra: (Kèm theo)

Phiếu điều tra doanh nghiệp trong khu công nghiệp tỉnh Nam Định

SỐ PHIẾU (_____)

NHỮNG THÔNG TIN VỀ DOANH NGHIỆP

Tên doanh nghiệp : _____

Tháng năm thành lập doanh nghiệp: tháng năm

Phần 1: Về sản xuất kinh doanh của doanh nghiệp

Câu 1: Vốn cố định _____ VND/ _____ USD

Câu 2: Hình thức sở hữu hiện tại của doanh nghiệp

1. Quốc doanh
2. Tư nhân
3. DN có vốn đầu tư nước ngoài
- 3-1. Tên nước đầu tư: _____
- 3-2. Tỷ lệ góp vốn của nước ngoài: _____%

Câu 3: Mặt hàng SXKD của doanh nghiệp

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1. Thực phẩm | 17. Phương tiện vận chuyển |
| 2. Chế biến gỗ | 18. Đồ sành sứ |
| 3. Hoá chất | 19. Thủ công mỹ nghệ |
| 4. Tơ, sợi | 20. Mộc dân dụng |
| 5. May mặc | 21. Xuất bản, in ấn |
| 6. Giấy | 22. Dụng cụ TĐTT, nhạc cụ |
| 7. Da, chế biến da | 23. Cái khác |
| 8. Thủy tinh | |
| 9. Xi măng | |
| 10. Chế biến cao su | |
| 11. Nhựa tiêu dùng | |
| 12. Sắt thép | |
| 13. Kim loại màu | |
| 14. Kim khí | |
| 15. Máy móc, thiết bị | |
| 16. Cơ điện | |

Câu 4: Thị trường tiêu thụ

1. Trong tỉnh
2. Trong nước nói chung
3. Xuất khẩu

Nước nhập khẩu: 1- _____
 2- _____
 3- _____

Câu 5: Nguồn cung cấp chính về phụ tùng, linh kiện, nguyên vật liệu cho doanh nghiệp

1. Trong tỉnh
2. Trong nước nói chung
3. Nhập khẩu từ nước ngoài

Nước cung cấp: 1- _____
 2- _____
 3- _____

Câu 6: Vốn nghiên cứu phát triển sản phẩm (R&D)

_____ Ngàn VN đồng/ năm

Phần 2: Về lao động

Câu 7: Doanh nghiệp tuyển lao động bằng cách nào ?

Công nhân kỹ thuật:

1. Qua trung tâm dịch vụ giới thiệu việc làm
2. Do trường đào tạo giới thiệu
3. Do UBND giới thiệu
4. Quảng cáo trên báo chí
5. Do công nhân viên trong doanh nghiệp thông báo cho người quen
6. Các trường hợp khác (_____)

Quản đốc:

1. Qua trung tâm dịch vụ giới thiệu việc làm
2. Do trường đào tạo giới thiệu
3. Do UBND giới thiệu
4. Quảng cáo trên báo chí
5. Do công nhân viên trong doanh nghiệp thông báo cho người quen
6. Các trường hợp khác (_____)

Nhân viên văn phòng:

1. Qua trung tâm dịch vụ giới thiệu việc làm
2. Do trường đào tạo giới thiệu
3. Do UBND giới thiệu
4. Quảng cáo trên báo chí
5. Do công nhân viên trong doanh nghiệp thông báo cho người quen
6. Các trường hợp khác (_____)

Kỹ sư:

1. Qua trung tâm dịch vụ giới thiệu việc làm
2. Do trường đào tạo giới thiệu
3. Do UBND giới thiệu
4. Quảng cáo trên báo chí
5. Do công nhân viên trong doanh nghiệp thông báo cho người quen
6. Các trường hợp khác (_____)

Người quản lý:

1. Qua trung tâm dịch vụ giới thiệu việc làm
2. Do trường đào tạo giới thiệu
3. Do UBND giới thiệu
4. Quảng cáo trên báo chí
5. Do công nhân viên trong doanh nghiệp thông báo cho người quen
6. Các trường hợp khác (_____)

Câu 8: Doanh nghiệp có tiến hành đào tạo trước khi bố trí công việc không?

8-1 Có, đang tiến hành

8-1-1 Thời gian bao nhiêu lâu ? _____ ngày/ người

8-2 Chưa tiến hành, lý do ?

1. Vì doanh nghiệp chỉ thuê người đã có đủ trình độ
2. Vì công việc không đòi hỏi việc đào tạo trước
3. Vì họ cần phải được đào tạo trước khi vào doanh nghiệp
4. Vì doanh nghiệp không có trách nhiệm đó
5. Vì không trông vào kết quả của việc đào tạo đó

Câu 9: Tại doanh nghiệp có bao nhiêu người được thuê mới và người rời khỏi doanh nghiệp:

< người >

	Năm2003	Năm2004	Năm2005	Năm2006
Tổng số người được thuê mới				

Trong đó số nữ				
Tổng số người rời doanh nghiệp				
Trong đó số nữ				
Trong đó số người về hưu				

Câu 10: Tiền lương /1 tháng là bao nhiêu:

< ngàn VN đồng >

	Bình quân	Cao nhất	Thấp nhất
Cán bộ quản lý			
Kỹ sư			
Quản đốc			
Công nhân lành nghề			
chưa lành nghề			

Câu 11: Ngoài lương, tiền công hàng tháng, doanh nghiệp có trả trợ cấp như thế nào?

1. Trong trường hợp có, đề nghị khoanh tròn và ghi số tiền trợ cấp /tháng:
2. Trợ cấp (nuôi) gia đình _____ ngàn đồng
3. Trợ cấp ăn uống _____ ngàn đồng
4. Trợ cấp tiền đi lại _____ ngàn đồng
5. Trợ cấp khu vực _____ ngàn đồng
6. Trợ cấp nhà ở _____ ngàn đồng
7. Cung cấp hiện vật _____ ngàn đồng
8. Trợ cấp việc làm nặng nhọc, độc hại _____ ngàn đồng
9. Trợ cấp làm việc thêm giờ _____ ngàn đồng
10. Tiền thưởng, trợ cấp lễ tết _____ ngàn đồng
11. Trợ cấp khác (_____) _____ ngàn đồng

Câu 12: Cơ cấu cán bộ, công nhân viên chức theo tuổi:

< người >

	- 19 tuổi	20 - 29	30 - 39	40 - 49	50 -	Cộng
Nam						
Nữ						

Câu 13: Cơ cấu thâm niên cán bộ, công nhân viên chức tại DN hiện nay:

< người >

	dưới 1 năm	1 – 2 năm	3 – 5 năm	6 – 10 năm	11 năm trở lên	Cộng

Nam						
Nữ						

Câu 14: Cơ cấu cán bộ, công nhân viên chức theo nghề nghiệp và trình độ văn hoá:

<người>

	Cấp 2	Cấp 3	THCN	Cao đẳng	Đại học	trên ĐH	Trường CNKT
Cán bộ quản lý							
Nhân viên văn phòng							
Kỹ sư, thiết kế viên							
Chế tạo	Quản đốc						
	CNSX						

Câu 15: Doanh nghiệp có tổ chức công đoàn không?

1. Có tỷ lệ công đoàn viên chiếm _____%
2. Không có

Câu 16: Quê quán của cán bộ, công nhân viên chức tại Doanh nghiệp hiện nay:

< người >

	Trong tỉnh Nam Định	Tỉnh khác	Cộng
Cán bộ quản lý			
Kỹ sư			
Quản đốc			
Nhân viên văn phòng			
Công nhân			

Câu 17: Có ký túc xá không?

- 17-1 Có, bao nhiêu người ở đó ? _____ người
- 17-2 Không
1. Vì hoàn toàn họ ở xung quanh doanh nghiệp.
 2. Vì thuê nhà xung quanh doanh nghiệp cho họ.
 3. Lý do khác (_____)

Câu 18: Xin góp ý kiến khác

Xin trân trọng cảm ơn.

Ngày tháng năm 2007

2007.3 Nam Dinh KCN Hoa Xa 調査票集計結果

調査票番号	設立年月日	資本金*億VND	所有形態	外資	主要生産品	供給先	海外1	海外2	海外3	原材料元	海外1	海外2	海外3	研究開発費*100万VND	
1	2002.2	126	2		14,17	2				2	6				
2	2002.4	158	2		22	2				2	6				
3	2002.1	128	2		15,22	2				2				25	
5	2002.11	249	2		20,22	2	3	5		2	10	8			
6	2002.1	701	2		4,22	2	30	40		2	4	5			
7	2002.9	313	2		4	2				2	4	6			
8	2002.7	316	2		11	2				2	6				
9	2005.6	525	2		12,14,17	2	14	5		2	3	6	5	300	
10	2005.8	245	2		2,20	2				2	20				
11	2005.1	637	2		22	2	40	20		2	6			850	
13	2005.5	737	2		14,17	2				2	6				
14	2004.12	260	2		19	2	3	5		2	6				
15	2004.3	592	2		4,5	2	4	1		2	6	3			
16	2004.12	126	2		5	2	3	1		2	6				
17	2003.12	153	2		19	2	3	5		2	6				
18	2003.6	140	2		14,19	2	3			2	6				
20	2003.8	920	2		1,22	2				2	3				
21	2002.2	384	2		5	2				2	5				
22	2002.2	387	2		16,17	2				2	6				
23	2002.4	373	2		14,19	2	3			2					
24	2002.4	278	2		13,19	2	3			2					
25	2002.4	620	2		14,17	2				2	6			120	
														323.75	
外資企業		(*百USD)													
4	2002.11	1.6		5	5	2	12	20		2	5	6			
12	2005.9	4.5		7	22	2	1	2		2	7			200	
19	2003.12	53.2		5	5	2	3	1	5	2	5	6			

調査票番号	リクルート媒体(職工)	(経営責任者)	(事務)	(技術者)	(現場管理者)	研修期間(OJT)日数	研修ない理由	新規雇用者数(2003)人数	離職者数
1	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5		1,3	123	
2	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5		3	52	
3	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5		1,3	52	
5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	35		78	
6	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	65		150	
7	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	35		180	
8	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	60		90	
9	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	240			
10	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	65			
11	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5		1,3		
13	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5		1,3		
14	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	30			
15	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	60			
16	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	60			
17	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	35		120	
18	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	60			
20	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5		1,3		
21	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	60		800	
22	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5		1,3	162	
23	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	60		146	
24	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	60		70	
25	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5				
						66.07			
外資企業									
4	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5		1,3	162	
12	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	60		0	0
19	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	1,2,4,5	90		0	

調査票番号	2004 離職者数	2005(女性) 離職者数	2006(女性) 離職者数	平均月収(管理責任者)*1000VND	MAX	MIN	(技術者) MAX	MIN	(経営管理者)
1	6	8		1000			1000		1000
2	14	22		850			850		1000
3		13	2	1100			1100		1300
5	73		30	1200			1200		1200
6	150	220	246(147)	1100			1200		1200
7	41		20	1100			1000		1200
8	14		6	900			900		1000
9		230(80)	960(120)	1500	3000	1200	1500	3000	1200
10			120	1100			1100		1300
11			300	1500			1500		1700
13		104	21	930			1100		1100
14	140	41		1500			1600		1800
15		100	31	1100			1100		1300
16		1930	257	1800			1800		1800
17		66		1100			1100		1200
18	54	32		1500			1500		1500
20	82	40	11	1300			1300		1400
21	116	24		1100			1200		1400
22	81		4	1350	2100		1350		1700
23	28		4	1350			1350		1400
24			21	1350			1350		1400
25				1200			1200		1200
				1224.09			1240.91		1345.45
外資企業									
4	81		46	1100			2000		2000
12	0	0	0	750	0		2000		2000
19	6490	1500	4620	3600			4000		5000

調査票番号	MAX	MIN	(熟練工)	MAX	MIN	(未熟練工)	MAX	MIN	諸手当-1*1000VND	-2	-3	-4	-5	-6	-7	-8	-9
1			950			950			100	60	200					150-300%	800
2			900						150	60	200					150-300%	1100
3			1200						150	60	200					150-300%	1000
5			1000			850			150	60	100					150-300%	1100
6			1200			960			100	50	120		30			150-300%	680
7			1200			1000			120	60	150		30			150-300%	700
8			900			800			100	65	150					150-300%	630
9	3000	1500	1500	3000	1200	960	1100	850	120	60	150					150-300%	1000
10			1100			900			150	60	150					150-300%	1000
11			1500			1200			120	65						150-300%	1200
13			1100							60	150					150-300%	850
14			1500			1200			150	60	200					150-300%	1300
15			1200			1000			100	65	150					150-300%	800
16			1500			1250			150	60						150-300%	1500
17			1200			1000			100							150-300%	1300
18			1500			1200			120	65	100					150-300%	850
20			1250			1000			120	60	200					150-300%	1000
21			940							65	200	30-50				150-300%	800
22	2100		1400	1650					120	70	250					150-300%	1100
23			1500			1100			100	65	200		60			150-300%	1000
24			1500			1100			100	65	200		60			150-300%	1000
25			1200			1000			100	60	200					150-300%	900
			1238.18				1027.65				121	61.67	172.11				982.27
外資企業																	
4			1200			850				65			30			150-300%	800
12			1400			1000				65			30			150-300%	710
19			1300			980				65						150-300%	750

調査票番号	-10 労働者の年齢(-19)	(20-29)	(30-39)	(40-49)	(50-)	勤続年数(-1)	(1-2)	(3-5)	(6-10)	(11-)	学歴(CⅡ)人数
1	350		31	61	38	54			23	50	93
2		35	57	3		5		38	52	10	
3			24	17	3	11		2	8	15	30
5		7	145	17	66	18	30		50	105	68
6		120	103	84	11	8	25	240		13	10
7		86	142	6		7	20	37	160		24
8			48		47	14			32	35	42
9		120	181	123	390	146	216	501	211	28	4
10		7	56	26	21	10	1	36	75	3	6
11			246	40	14	12		34	172	16	90
13			46	56	18	5		66	13	34	14
14	250		30	125	24	3		33	60	77	12
15		62	41	24	5	2		11	52	34	37
16		260	1080	320	305	216	260		1320	288	162
17	350	27	65	31	18	5			68	52	26
18			51	22	12	12		6	38	30	23
20		32	62	10	11	14		45	21	10	28
21		34	361	39	30	6		44	388	11	22
22	500	24	160	41	33	22		14	129	65	22
23			2	45	60	71			145	28	5
24			36	11	41	8			53	15	28
25			61	27	30	72			70	55	65
	362.5	67.83	137.6363636	53.71	58.85	32.77	92.00	79.07	149.52	46.38095238	38.62
外資企業						6868					
4		70	102	48	4	17	46	8	114	73	
12		361	194	116	73	6		738			12
19		7100	2594	1200	716	250	4700	1460	3732	1920	48
		2510.33	963.33	454.67	264.33	91.00					
						12851					

調査票番号	(CⅢ)	(専門学校)	(高等専門学校)	(大学)	(大学院以上)	(職業技術学校)	組合組織率	出身地域	(管理責任者)	(技術者)	(経営責任者)
1			5	1,2,5		1,2,3,4	100%		1	1	1
2		5		1,2		1,2,4	100%		1	1	1
3		1,5				5 1,2,3,4	100%		1	1	1
5		5		2	1,2,3,5	1,3,4	100%		5	2	2
6		5	2,5		1,4	1,2,4	87%		5	1	2
7		5		5	1,2,5	1,2,5	82%			1	1
8		5		5	1,2		67%		4	1	1
9	2,3,4,5	1,5		1,2,4		1,2,3,4,5 1,2	88%		5	2	2
10		5		5	1,2,5	1,2,3,4				1	1
11				5	1,2,4,5	1,2,3,4,5	84%		1	2	2
13				5	1,2,5	1,2,3,4	66%			2	2
14		5		5		2 1,2,3,4,5	100%			1	1
15		5		5	1,2,5	1,2,3,4	91%			2	2
16		5		5	1,2,5	1,2,3,4	82%			2	2
17		5		5	1,2,5	1,2,3,4,5	91%			1	2
18		5		2	1,2,3,5		80%		5	1	1
20		5		5	1,2,5	1,2,3,4	91%			2	2
21		2,5				1 1,2,4	84%		5	1	1
22				5	1,2	1,2,3,4,5	94%			1	1
23		4,5			2,4	1,2,5	88%			1	1
24				5	2,5	1,2,4	88%			1	1
25				5	1,2,5	1,2,3,4	100%			1	1
							89%				
外資企業											
4		5		5		2 1,2,4,5	74%			2	2
12		5		5	2,3,5	1,2,3,4	68%			2	2
19		5		5		5 1,2,3,4	85%		5	2	2
							76%				

調査票番号（事務） 職工 宿舎・寮 ない理由

1	1	1	2 1,2
2	1	1	2 1,2
3	1	1	2 1,2
5	1	1	2 1,2
6	2	1	2 1,2
7	1	1	2 1,2
8	1	1	2 1,2
9	1	1	2 1,2
10	2	1	2 1,2
11	2	1	2 1,2
13	1	1	2 1,2
14	2	1	2 1,2
15	2	1	2 1,2
16	2	1	2 1,2
17	2	1	2 1,2
18	2	1	2 1,2
20	2	1	2 1,2
21	1	1	2 1,2
22	1	1	2 1,2
23	1	1	2 1,2
24	1	1	2 1,2
25	1	1	2 1,2

外資企業

4	2	1	2 1,2
12	2	1	2 1,2
19	2	1	2 1,2

【調査票集計 凡例】

国別

- 1 米国
- 2 カナダ
- 3 欧州
- 4 日本
- 5 韓国
- 6 中国
- 7 香港
- 8 ラオス
- 9 カンボジア
- 10 インドネシア
- 11 マレーシア
- 12 タイ
- 13 シンガポール
- 14 英国
- 15
- 20 アジア
- 30 アフリカ
- 40 中東
- 50

職位

- 1 管理責任者
- 2 事務
- 3 技術者
- 4 経営責任者
- 5 職工

出身地域

- 1 ナムディン省内
- 2 ナムディン省およびその他
- 0 ナムディン省以外

所有形態

- 1 国営
- 2 私営
- 3 外資

生産物

- | | |
|-----------|----------|
| 1 食品 | 12 鉄製品 |
| 2 木製加工 | 13 金型 |
| 3 化学 | 14 金属製品 |
| 4 紡績 | 15 機械 |
| 5 衣類 | 16 電気 |
| 6 靴 | 17 運輸 |
| 7 皮革製品 | 18 陶磁器 |
| 8 ガラス | 19 手工芸品 |
| 9 セメント | 20 日常木製品 |
| 10 ゴム | 21 印刷 |
| 11 プラスチック | 22 その他 |

消費地/原料購入元

- 1 ナムディン省内
- 2 ナムディン省外
- 3 海外

リクルート媒体

- 1 職業斡旋所
- 2 職業訓練校等
- 3 人民委員会
- 4 新聞等広告
- 5 知人
- 6 その他

時間外手当

- 1 家族手当
- 2 食事手当
- 3 交通費
- 4 地域手当
- 5 住宅手当
- 6 現物支給
- 7 危険手当
- 8 時間外手当
- 9 祝日手当
- 10 その他